

第5回津別エンデュランス馬術大会 兼第2回全日本和種馬選手権大会

日時 平成16年10月24日(日)午前6時スタート

開催地 津別町沼沢 特設会場

開会式 平成16年10月23日(土)午後5時

選手打ち合わせ会

平成16年10月23日(土)午後5時15分

ウエルカムパーティ

平成16年10月23日(土)午後6時30分

会場 民宿ティエラ

主催 津別エンデュランス馬術大会実行委員会
(オホ-ツクホ-ストレッチング研究会、津別ホ-ストレッチング研究会)

共催 北海道乗馬連盟
北海道エンデュランス協会

後援 網走支庁、網走東部森づくりセンター、津別町
北海道うまの道ネットワーク協会

大会日程

10月23日(土)

- 1 役員打ち合せ会 沼沢牧場会議室 午後1時00分～午後2時00分
- 2 獣医師団打ち合せ会 沼沢牧場会議室 午後2時00分～午後2時30分
- 3 馬体検査 午後3時00分から午後5時00分まで
- 4 開会式 午後5時00分 沼沢牧場会議室
 - (1) 大会長挨拶 工藤 一義
 - (2) 来賓挨拶
 - (3) 選手の紹介
- 5 打合せ会 午後5時15分から(開会式終了後)

大矢根 憲太郎	実行委員長
松下 敏昭	審判長
八木 正己	上訴委員長
菅原 未治	技術代表
久保田 学	獣医師代表
今井 正義	走路委員長
後藤 良忠	チーフスチュワード
- 6 ウェルカムパーティ

午後6時30分
会場 民宿ティエラ

10月24日(日)

- 1 競技開始 選手権競技

60km 午前6時00分スタート	最速時間3時間 制限時間7時間
トレーニングライド 40km 午前8時00分スタート	最速時間3時間 制限時間5時間
- 2 競技終了 午後3時00分頃終了予定
- 3 閉会式 午後3時30分
 - (1) 実行委員長挨拶
 - (2) 成績発表
 - (3) 褒賞授与
 - (4) 審判長講評
 - (5) 獣医師代表講評
 - (6) 技術代表講評
- 4 閉 会

津別エンデュランス馬術大会役員

大会長 津別町長 工藤 一義
副大会長 三井 福成

上訴委員長 八木正己
技術代表 菅原 末治
大会実行委員長 大矢根 憲太郎
大会副実行委員長 高谷 弘志

競技運営委員長 山田 闊達
競技運営副委員長
審判長 松下 敏昭
チーフスチュワード 後藤 良忠
スチュワード 川西 博史

獣医委員長 久保田 学
獣医師団 田中 稔、平塚 博之
獣医アシスタント 尾迫 亜紀、ボランティア
走路委員長 今井 正義
走路副委員長 高橋 定幸、ボランティア
走路委員 西村 哲也

総務委員長 西村 実

スタート・フィニッシュ 山口 治美、ボランティア
チーフタイムキーパー 中川 久志、
タイムキーパー

記録広報委員 須田 英幸

装蹄師 山下 四郎

通信連絡委員長 山田闊達
通信連絡員

第5回津別エンデュランス馬術大会兼第2回全日本和種馬選手権大会実施要項

主 催 津別エンデュランス馬術大会実行委員会
共 催 北海道乗馬連盟
北海道エンデュランス協会

1. 日 時 平成16年10月23日(土)
平成15年10月24日(日)
午前6時 60kmエンデュランス競技スタート
午前8時 40kmトレーニングライドスタート
2. 場 所 津別町沼沢地区津別ホーストレッキング研究会牧場を発着地点とする
道有林内林道常設コース(40km)と特設コース(60km)
3. 競技種目
- ・エンデュランス競技、全日本和種馬選手権競技
2区間 60km(40km+20km)
最速制限時間5時間00分、制限時間7時間
 - ・トレーニングライド 1区間 40km 最速制限時間3時間00分
3才以上又は、未経験馬については最速制限時間3時間30分とする。
制限時間は5時間00分とする。
4. 参加資格
- 1) 競技者
- ・エンデュランス競技、全日本和種馬選手権競技
日本馬術連盟の個人会員で、日本馬術連盟騎乗者資格エンデュランス
限定B級以上の取得者で、年齢満14歳以上であること。
全乗振騎乗者資格エンデュランス限定2級以上の取得者であること。
40kmを2回以上完走している事(完走証明書の写しを添付する事。)
 - ・トレーニングライド40km
日本馬術連盟騎乗資格C級以上の取得者であること。
全乗振騎乗者資格3級認定者であること。年齢は満14才以上である
こと。
- 未成年は保護者の同意書を必要とする。
参加選手は全員何らかの傷害保険に加入しなければならない。
- 2) 馬
- ・エンデュランス競技
1999年10月20日迄に生まれたものであること。
過去内外の40km以上(トレーニングライドを含む)の競技において
1回以上完走している事。(完走証明書の写しを添付する事)

- ・全日本和種馬選手権競技
1999年10月20日迄に生まれたものであること。
過去内外の40km以上(トレーニングライドを含む)の競技において1回以上完走している事。(完走証明書の写しを添付する事)
和種馬及び和種系(和種の血量50%以上)を証明できる登録書により品種の判定を行うので獣医検査時に提出すること。
- *初めて60km競技及び40kmトレーニングライドに参加する馬は馬齢を証明する資料の写しを添付する事。
- ・トレーニングライド
2001年10月20日以前に生まれたものであること。
妊娠が明瞭な馬、又は子連れ馬は参加できない。

5. 褒賞

- ・エンデュランス競技
1～3位及びベストコンディションドホース 賞金
- ・全日本和種馬選手権競技
1位2位3位賞品及びベストコンディションドホース賞金
- ・トレーニングライド 順位を決定しない。

いずれも完走者全員に完走証を授与する。

6. 競技会規程 FEI 国際馬術連盟エンデュランス競技会規程第5版を準用する。

(1) 獣医検査時間

エンデュランス競技出場馬は、第1区間到着後30分以内とし、脈拍数オーバーによる再検査は1回のみとする。

第2区間到着後30分に順次受けることができる。

トレーニングライド出場馬は、到着後30分に行う。

(2) 獣医検査基準

心拍数は、1分間64回以下とするが、気象条件等により低い設定に変更される事がある。

過度の疲労、熱射病、疝痛、筋傷害、激しい脱水症、又は異常に高い体温(40以上)の症状を呈している馬は走行できない。

継続的に歩様の異常を呈する馬がいて、苦痛をもたらす可能性があったり、又は将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。

競技に参加、又は競技を継続することによって、今ある痛み、裂傷や外傷が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。

(3) スタートは各競技ごと一斉に行う。

(4) エンデュランス競技における順位は、最終獣医検査に合格したものの中から所要時間の早い順となる。

(5) エンデュランス競技におけるベストコンディションド・ホースは上位入賞者の中から所定の計算に基づいて算出された得点の最も高い馬が選ばれる。

(6) 全ての出場馬にドーピング検査を実施する場合がある。

(7) 重量制限はない。(競技会規程第5版第820条は採用しない)

(8) 規定においては後述「打合せ会」での決定事項を優先する。

7 . 落鉄対策

落鉄馬に対しては、主催者が装蹄師の手配をするが、予備鉄は各自用意すること。
また、イージーブーツ等の用意をすることが望ましい。

8 . 落馬・放馬対策

落馬・放馬の際はいつ、どこでも、誰からの援助でも受けられる。

9 . 参加申込み方法

- (1) 参加申込みの締め切りは、平成 16 年 10 月 16 日 (土) 必着とする。
- (2) 人馬の変更については、エントリーしている内での変更のみ可とする。
10 月 16 日以降の変更は、変更料 2 , 000 円を支払うこと。
- (3) 未成年の参加者は、保護者の同意書を呈すること。
- (4) 送付先 〒092 - 0234 北海道網走郡津別町旭町 65-102

第 5 回津別エンデュランス競技大会実行委員会

事務局 西村 実

TEL 01527 6 3130 FAX 01527 6 3130

1 0 . 参加料 60 キロ競技 1 頭 10 , 000 円

トレ-ニングライド 1 頭 10 , 000 円

申込みと同時に納入すること。

振込先 津別町農業協同組合 口座番号 普通 0757305

加入者名 津別町ホ ストレッキング研究会

代表 大矢根 憲太郎

1 1 . 参加馬の入厩期間

平成 16 年 10 月 23 日 (土) ~ 10 月 25 日 (月) までとする。

ただし、厩舎の関係で入厩に際し調整させていただく場合がある。

1 2 . 馬の移動に関して

- (1) 家畜伝染病予防法に従って都道府県知事が実施する馬伝染性貧血症の検査を受け陰性である証明を携行すること。
- (2) 馬インフルエンザ予防接種の基礎及び補強を規定通り完了し、翌年から毎年 1 回の補強接種を 1 年以内に実施している証明書を携行すること。ただし、前回の接種から 3 6 5 日を越えている場合は、入厩できない。(平成 16 年 10 月 10 日までに接種済みのこと。)
- (3) 釧路管内から参加する馬については、馬バラチフス陰性の証明書 (釧路家畜保健衛生所発行) を携行すること。

1 3 . 選手の服装

エンデュランス競技に適した服装で、必ずヘルメットを着用すること。
踵のない靴を着用する場合は、フード付き鎧等を着用する事。

1 4 . 打合せ会

- (1) 平成 16 年 10 月 23 日 (土) 17 : 15 より会場で行う。
- (2) 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。(代理を可とする)
- (3) 打合わせ会で決定或いは確認した事項を優先する。

1 5 . 表彰式

- (1) 競技終了後、牧場内で行う。
- (2) 正当な理由なく表彰式に参加しない者は、入賞の資格を失う。

1 6 . その他

- (1) 選手は何らかの傷害保険に加入していること。
- (2) メディカルカードをライダーズベストのポケットに保持すること。
- (3) 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。また、清掃用具は各自必ず持参すること。
- (4) 厩舎及びその周辺は火気厳禁・禁煙。喫煙は指定された喫煙場所で行うこと。
- (5) 参加人馬の事故については、自己の責任において処理するものとし、一切の責任は競技参加者が負うものとする。
- (6) 水以外の馬糧その他は、各自持参すること。
- (7) 選手の宿泊については、下記の宿泊施設を御紹介いたします。

宿泊施設

- ・チミケップホテル TEL 01527-7-2121
- ・ホテルフォレスター TEL 01527-6-3333
- ・ファームステイ”ティアラ” TEL 01527-6-2463
- ・牧場住宅 相部屋 無料 (寝袋必要)
TEL 01527-6-3130 (西村)
FAX 01527-6-3130
EMAIL:minoru-n@joy.ocn.ne.jp